

委員からのご意見等のとりまとめ結果

10月16日に開催した三者協議会におきまして、委員の皆様より下記のとおりご意見をいただきました。これらを踏まえまして、次回12月18日（火）午後3時より住吉保育園にて第2回第三者協議会を開催し、引き続き協議し、計画を進めていきたいと思っております。

引継ぎ・共同保育について

- ・住吉保育園に移動しての共同保育は、年中29人、年少23人が行くことになるので、工事が始まっているところでは、危険ではないかと思う。子ども達の安全を考慮すると交流は上口保育園や園外で行うとよいと思う。
- ・計画を大まかなものとして捉え、子ども達の様子を見ながら進めていく事が大切。子ども、保護者、職員とも負担にならない形で出来る事から少しずつという事を保護者の方にも理解していただけたのではないかと思う。
- ・誰よりも現場にいる保育は、保育士の皆様が感じている事が大切だと思うので、保育士の意見をよく聞いてすべての事を進めていただけたらと思う。
- ・先生方が一番、子ども達の事をよく考え、理解しておられると思いますが、園児によっては大きなストレスになる子もいると思う。他の地域の実例などを元に慎重に行っていただければよいと思う。
- ・行事については、各園の年間ものを照らし合わせて意見交換し、早めに大まかなものを決めていけたらと思う。また、保育課程についても両園の照らし合わせを早く行っていただければよいと思う。
- ・三者協議会で話題に出た生活習慣面については、日々成長してそれに伴い子ども達のことや持ち物も変わっていく場合があるため、子どもの状態に合わせて各園で話し合いを進めていけばよいと思う。
- ・開所時間内の6時間となると午睡のある期間は布団の関係があるので、10月以降であれば4.5歳児は6時間が可能となる。3歳児、未満児は、身体的な疲労を考えると、午前中のみ交流が適していると思う。
- ・対人関係について、子どもはすぐに仲良くなれるような気がする。生活のリズムや環境の変化に対する戸惑い、不安からの体調不良が心配。早いうちから対応していただけたらと思う。
- ・新年度より利用する職員の事務連絡書類や連絡方法、保護者に配布する資料等について、両園の良いところを客観的に見ながら取り込んでいく試行はあってもよいと思う。

今年度の両園の交流事業について

子ども

- ・ 交流するにあたり、子ども達の移動はジャンボタクシーを利用し、片貝やもくもくホール等に出かけるにはたくさんの交通費がかかるので、移動の安全も考えて、上口保育園でできるとよいと思う。
- ・ 両園から水族館の公園等に行き、自然に触れ合いながら交流するとよいのではないか。
- ・ 4～5月はそれぞれの園に慣れるだけで大変だが、慣れてきた頃に、ミラージュランドや水族館での交流を入れてもらえたら、楽しみながら親睦も深められると思う。
- ・ 子ども達は、行事等よりも生活や遊びを通して慣れていくと思うので、あまり心配はしていないが、住吉の子どもからすると倍くらい、クラスによっては倍以上のお友達が増える事になるため、それをストレスに感じる子どももいるかもしれない。その点は気にかけてあげないといけないと思う。
- ・ 週1日程度の交流は、行事で都合がつかない場合以外、曜日を決めると園児や保護者、職員もわかりやすいのではないかなと思う。
- ・ 特別な行事にこだわらなくても、普段の生活で遊び（散歩やゲーム）などを通して子ども達を交わらせた方が、スムーズに名前を覚えたりして馴染めそうな気がする。雪遊び、新年おたのしみ会などの行事は、インフルやノロウィルスが流行しやすい時期であることが気になる。
- ・ 交流内容については、自由な遊びの中での子ども同士の関わりを大切にしていきたいと思う。その中で「また会いたいな、遊びたいな。」と思える関係を築いていくことができたと思う。
- ・ 双方の職員の顔と名前がわかるパネルにメッセージみたいなものを定期的に張り付けて玄関などに置けば、保護者に対する見える化にもつながるのではないかなと思う。

保護者

- ・ 新年度が始まってからでよいと思う。
- ・ 交流の内容を写真などで保護者にわかりやすい方法で伝える。
- ・ 計画案にあるように、情報は出来る限り知らせていただけると嬉しい。
- ・ 保護者が希望している交流回数より、多く計画されているため、安心されると思う。
- ・ 10月に行った保護者アンケートでは、統合後は、住吉保育園の職員には2名残ってほしいとの意見があった。

職員

- ・ 交流保育前に職員だけの交流があったらよいと思う。
- ・ 子ども達と一緒に交流保育をしていく中で関わっていくとよいのではないか。
- ・ 特別な事は、職員も身構えてしまい、子ども達への心理的な影響も懸念されるので、普段の遊びを充実させるものでもよいように思う。
- ・ 園長や主任だけでなく、保育士も交流できるように早い段階でクラス担任を決めていく。

- ・ずっと通常保育をしながら統合準備なので、かなりの負担になると思うので、統合前にやるべき事、統合後でも遅くない事を仕分けして、職員に無理のないようにしてほしい。
- ・普段の仕事でも大変だと思うので、無理なく行っていただきたい。
- ・10月に行った保護者アンケートで、平成31年度の交流に関われる職員を新園へという意見があった。

地域等

- ・下中島地区の行事は、現在、住吉と一緒にしているが、大町校区、上中島校区についてはどうしていけばよいか検討していかなければいけないと思う。
- ・「子どもは地域の宝」という考え方で、地域住民の方々にも今まで以上に理解していただけるよう積極的に関わっていけるとよいと思う。
- ・現在参加している行事を継続できるように保護者とも相談しながら進めていけばよいと思う。
- ・何もかも事前に報告してから取りかかる事は難しいと思うが、出来る限り地域の方々にこれからの予定（建設スケジュール等）や現状を知らせるとよいと思う。
- ・地域の行事への参加（踊りの披露、絵や制作物の展示）が、両園ともにある。小学校の統合により、どの程度継続されるのかわからないが、年齢別に分担するなど工夫しながら、開催されるものには、負担にならない程度に提供していったらよいと思う。

その他

- ・ 今回の三者協議会は質問や意見をしにくいように感じた。会議に不慣れなのでもう少しやさしい雰囲気にしていただけるとありがたい。
- ・ 保護者より新園の人数構成や職員配置などについて知りたいと意見あり。
- ・ 住吉保育園は平成 31 年度も混合クラスになることが予測され、交流の際は、年齢別保育となるため、ゆとりのある人員配置を希望する。
- ・ 新園はどのような人数（園児・職員）となるのか、行事等はどんなものがあるのか等、今後協議されていくことも多くあると思うが、概要のようなものがわかるとよいと思う。
- ・ 現在の住吉保育園の立地メリットを園舎建設時に反映できるように、設計段階から現地視察等を積極的に行ってほしい。